

# 備北・センター だより

発行所  
 三次市十日市東三丁目 14-25  
 三次市生涯学習センター2F  
 備北障害者就業・  
 生活支援センター  
 TEL. (0824)-63-1896  
 Email:  
 info@bihokucenter.com

## 職場拝見



新鮮で安全な野菜作り

今回は庄原市東城町にあります**有限会社ベジタファーム東城**に伺い谷口社長に話を聞きました。ベジタファーム東城は自然に囲まれた山中で主に野菜の栽培、出荷を三十五人の従業員の皆さんと『新鮮で安全な野菜づくり』をモットーに地域に根付いた経営を行っておられます。



(有)ベジタファーム東城の事務所

・さまざまな種類の野菜を栽培されていると聞いておりますがどんな野菜が有りますか。  
 年間を通じて栽培しているものは、サラダほうれん草、サラダセロリ、サラダミズナ、サンチュ、レタス、ニラ、チンゲン菜、青ネギなどで、五月から白菜、レタス、六・七月から白ネギ、広島菜などです。

出荷先は一般小売店から、広島・大阪の市場、そして加工場などで皆さんがよく知っている所です。

・ベジタファーム東城ではずいぶん前から障害者雇用をさせていただいておりますがきっかけはどのようなことですか。

特にこれといったものはないのですが、地域への貢献、還元を考えた時、障害者雇用もあつた。けつして余裕があつての雇用ではありません。

・備北支援センターから紹介の藤岡さんは、この6月でトライアル雇用を含めちょうど2年を経過しましたが、状況はいかがですか。

大変良くやってくれています。今では植え付け、収穫から管理機を使つての作業、出荷前の室内作業など大体の作業ができるようになっておられます。

・障害の有る方を雇用されて何か配慮されていることがあればお聞かせください。

一人での作業は極力さけるようにしております。また障害もその人の個性と受け止め接するよう心がけています。

・今後も彼が雇用を維持されていくための気付きなどあればお聞かせください。

地域全体での支えが必要で、支援センターなど継続的な支援を希望します。  
 ・大変忙しい中ありがとうございました。



包装、梱包作業中の皆様



ズラリと並ぶハウスでは、野菜の苗などが。

・就労開始から2年経過しましたがいかがですか。  
職場の皆さんがよくしてくださり、楽しく勤務しています。  
・これまで一番大変だったことは何ですか。  
仕事中にネギの根切りの機械で指先を切ったことで会社にも迷惑をかけたことです。

**私たち**  
羽ばたいています

ベジタファーム東城に勤務されている藤岡さんとお母さんに話を聞きました。

・休日はどうのように過ごしていますか。  
以前は魚釣りなどやっていましたが今は小遣いの範囲でパチンコに行くのが楽しみです。



チンゲン菜植え付中の藤岡さん

(お母さんに聞きました)  
・就職後何か変化がありましたか。  
身体も締まって元気に、日常の生活リズムが良くなった。私に対してもやさしくなり、現在は今後に備え買い物や、洗濯物のたたみ、洗い物など生活の基本を大分やってくれるようになった。

**オフィスパソコン習得 訓練生募集**  
対象者:職業安定所に求職登録を行っている精神障害者、身体障害者  
特定疾患者等で、訓練が妥当と認められる方。  
(定員未充足の場合、その他障害者も可能な場合有り)  
受付期間:平成25年6月19日(水)～平成25年8月19日(月)  
訓練実施期間:平成25年9月3日(火)～平成25年12月2日(月)  
訓練場所:広島北部地域職業訓練センター(三次工業団地内)  
お問い合わせ先:ハローワーク又は広島障害者能力開発校へ

**お知らせ**

・ありがとうございます  
今後も元気で頑張ってください。



庄原さくら学園の正面玄関

**事業所紹介**  
今回は庄原市三日市町にあります「庄原さくら学園」を紹介いたします。その中で就労系事業所である「青空」を訪問し話を聞きました。

社会福祉法人  
『庄原さくら学園』  
の事業内容

じょじてこれをおこなう  
**怒而行々**  
(思いやりを持って事を行う)

○福祉型障害児入所施設  
『庄原さくら学園』  
子ども一人ひとりの健全な発達の視点から、生活訓練を中心とした支援を行っています。  
(日中一時支援事業、短期入所事業併設)  
(対象:知的障害児)

○障害者支援施設  
『庄原もみじ園』  
基本生活サービスを中心に日中活動支援や余暇活動等充実した生活を提供できるようサービスを行っています。  
(対象:知的障害者)



○共同生活介護事業所

『ケアホーム そよ風』

健康管理や日常の生活支援、保健衛生の支援を受けながら共同生活をす  
る場所。

(対象：区分2以上の  
知的障害者)

○相談支援事業所

『えーる』

大人から子供まで障害のある方や、その家族などからの相談を受け、より安心して生活できるよう支援しています。

○指定障害福祉サービス

事業所

『青空』

指定生活介護事業

指定就労移行支援事業

(対象：知的障害者)

青空事業所のサービス内容を詳しく説明いただきました。



板橋事業所内の作業の様子



板橋の青空事業所

①身体機能および生活機能の維持、向上のための支援や生産活動、創作的活動、生活相談、送迎サービスなどを提供する生活介護。

②就労移行支援計画に基づき、就労に必要な知識、能力向上に必要な訓練や職場体験・事業所外支援と生産活動を提供する就労移行支援があります。  
板橋にある事業所では就労訓練としてパソコン実習やマナー研修、生産活動としては外部企業からの内職品の加工を行っています。



水越のそよ風事業所(右奥)と、新築中の青空事業所(左手前)

水越の事業所では椎茸栽培、弁当製造、食品加工、アルミ缶リサイクルを通じての就労に向けた

訓練を実施しています。

椎茸栽培作業される皆さん



そのほか春の花見から始まり日帰り旅行や、納涼祭、ポウリング大会、忘年会などたくさん行事を通じて親善を深めています。

今後の計画として、現在建築中の水越新事業所に本年十月から新規事業の就労継続B型を立ち上げ製菓設備を導入し、焼き菓子づくりや、誕生日ケーキなどの製造作業を取り入れる予定です。

庄原さくら学園の各事業所の利用をお考えの方は、まずは相談支援事業所『えーる』に相談ください。

○就業・生活支援センターとのつながりは？

・就労移行訓練を経て一般就労を希望される利用者は就業・生活支援センターに登録し、職場実習先の斡旋や仕事のサポート等の支援、就職後の定着支援を受けています。  
平成二十四年度には二名の方が就労移行訓練を経て一般企業に就職され青空事業所とセンターで協力して定着支援を行っています。



お話は青空事業所長

梶川様です。

ありがとうございました。



# センターの窓

平成二十五年二月以降のセンター職員研修会などへの参加状況を報告します。

①平成二十五年二月十九日

「平成二十四年度精神保健福祉応用研修」

場所：安芸郡坂町

参加者：谷口・松本

内容：

・第一部 発達障害の理解と最近のトピックス  
・自閉症スペクトラムを中心に

との題目で県立総合精神保健福祉センター 白尾直子医師の講演。

・第二部 脳科学から見た発達障害と発達障害の

早期発見と

との題目で県立広島病院小児感覚器科 増田慎主任部長の講演。

②平成二十五年三月八日

「平成二十四年度備北障害福祉圏域障害者就労支援ネットワーク会議および研修会」

場所：三次市保健福祉

センターふれあいホール

参加者：圏域内関係団体

内容：備北障害者就業・生活支援センターから事業実施報告。

・広島県障害者支援課及び三次公共職業安定所庄

原出張所から障害者雇用の現状と動向について情報提供。

・「精神障害者の地域生活支援について」三次病院地域生活支援部 大坪将志部長から講演。

③平成二十五年五月三十一日

「広島県障害者就業・生活支援センター連絡会」

場所：呉市福祉会館

参加者：谷口・松本

内容：広島労働局、広島県雇用労働政策課、広島県障害者支援課、広島障害者職業センターからそれぞれ情報提供。

・各センターから「A型事業所との関わり方について」「特別支援学校との連携」「難病患者に対する支援」「生活支援員と就労支援員の業務内容の差異」

「増加する登録者への対応」の議題事項の報告や現在直面している課題についての討議。



ネットワーク会議の講演

## センター活動実績 25年6月15日現在

●就職者数 99名(22年4月から累計)

●企業実習 70件(22年4月から累計)

就職先：食品製造、養卵加工販売、製造業  
病院、日用品販売量販店、農業、建設業 etc

## 編集後記

今年の梅雨は空梅雨かなという日が続いていました。が、ここに来て梅雨前線と台風四号が重なって雨が降り続けています。

雨が続くと晴れが恋しくなり勝手なことばかり考えています。

これから暑い季節に入ります、体調管理に気を付け乗りきりましょう。

(中河)

